「令和8年度広島空港発羽田路線利用促進キャンペーンPR等業務」
審査基準及び配点表

項目	評価の視点	点数	係数	評価点
業務に対する考え方・姿勢	本業務の趣旨及び内容を十分に理解し、業務のポイントをおさえるとともに、目的を実現しようとする姿勢が見られるか	5	2	10
ターゲットへの訴求、効果	利用者がわかりやすいLPの提案になっているか。また、効果的な訴求が期待できる広告計画であり、成果の把握と改善の実現に向けた提案となっているか。	5	4	20
合理的根拠に基づいた取組の立案	PR媒体の特性を十分に理解した上で、KPI（アウトカム指標）達成に向けた目論見（他事例との比較、適切なアウトプット指標の設定を含む）の整理など、合理的根拠に基づく実効性の高い取組が立案されているか	5	4	20
質の高いPDCAサイクルの循環	立案された取組について、適宜、取組効果の検証や取組内容の見直しなど、目的実現の蓋然性を高める仕組みや工夫等がなされているか	5	4	20
スケジュール	必要な工程と具体的なスケジュールが記載されており、それぞれに確実な実施・履行が可能と認められたか	5	2	10
実施体制	業務の目的を達成するために必要な能力、経験を有する適正な人員及び責任者が主たる業務に関わる体制になっているか（主たる業務を再委託先に配置していないか）	5	2	10
経費の妥当性	業務目的、内容に即した適切な経費が計上されており、業務内容に対して妥当な額となっているか	5	2	10
合　　計				100

〇各項目の配点は次のとおりとする

配　点	1	2	3	4	5
評　価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている

※選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点（100点×委員数）の6割に満たない場合は選定しない

※「非常に劣っている」が2項目あった場合は選定しない